

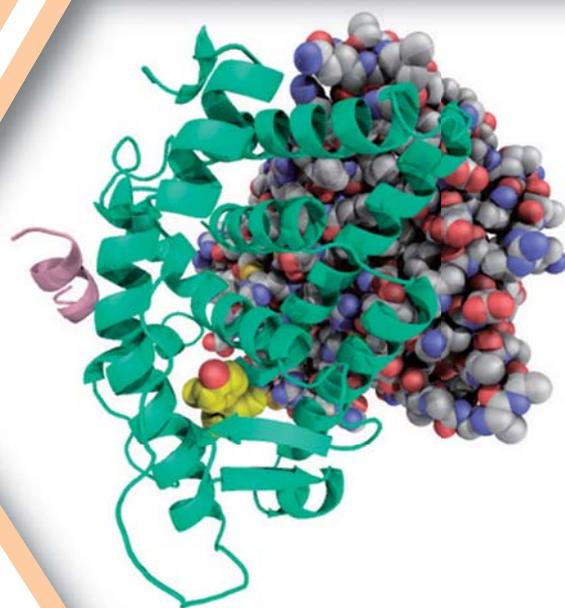
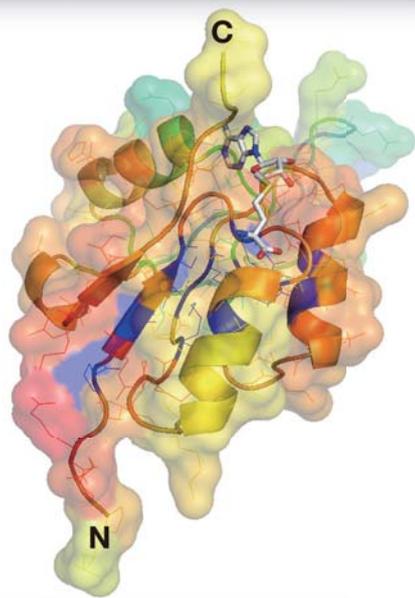
創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業

平成29年度 創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム(BINDS) 公開シンポジウム

「知って、使って、進む あなたの研究」

BINDS所属の最先端研究者がみなさまの研究を直接・強力に後押し!

AMEDの「創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム(BINDS)」が支援申請受付を開始します。ライフサイエンス研究の成果を医薬品等の実用化につなげるため、放射光、クライオ電顕、化合物ライブラリー、次世代シーケンサーなど大型機器の整備・維持・外部解放(共用)に加え、構造解析、タンパク質生産、ケミカルシーズ・リード探索、構造展開、ゲノミクス解析、インシリコスクリーニングなどの最新手法を駆使して、外部研究者の研究進捗を最先端研究者が支援します。2002年から15年の時を経てBINDSに結実する我が国の創薬・ライフサイエンス研究支援事業の現在を、講演とポスターセッションで紹介します。



日時：平成29年 **8月30日(水)**
9:50~18:00 (開場9:20~)

会場：**一橋大学一橋講堂** アクセスはこちら
東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター 2階



定員：**500名** (参加対象：一般/事前参加登録必要) **参加費無料**

講演者(予定)

中村春木PS、井上 豪PO、中島元夫PO、上村みどりPO、田中成典PO、古関明彦PO、山本雅貴UL、大嶋篤典UL、小島宏建UL、横島 聡UL、広川貴次UL、竹山春子UL、由良 敬UL、岩崎憲治、岩田 想、岩月正人、鈴木正則、Daron Standley、伊藤隆司、木下賢吾 ほか
PS:プログラムスーパーバイザー、PO:プログラムオフィサー、UL:ユニットリーダー

参加お申し込みはAMEDホームページから

<http://www.amed.go.jp/>

お問い合わせ先

日本医療研究開発機構 BINDS公開シンポジウム事務局
E-mail: 20-DDSLG-16@amed.go.jp



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業

平成29年度 創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム(BINDS) 公開シンポジウム

「知って、使って、進む あなたの研究」

日時：平成29年8月30日(水)

9:50~18:00(開場9:20~)

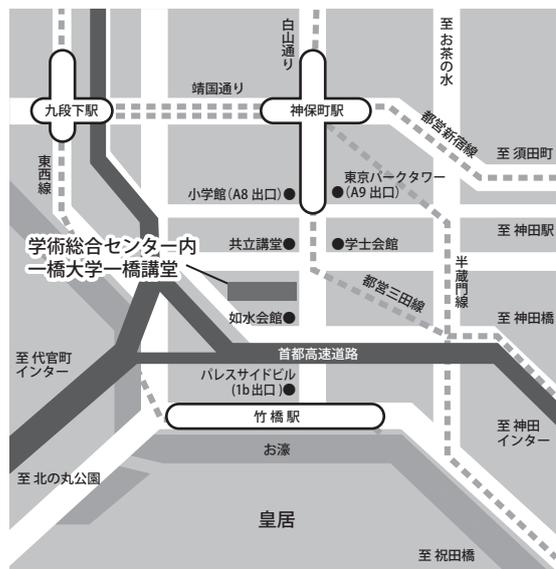
会場：一橋大学一橋講堂

定員：500名 参加費無料

(参加対象：一般/事前参加登録必要)

▶参加お申し込みはAMEDホームページから
<http://www.amed.go.jp/>

一橋大学一橋講堂アクセス



〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

学術総合センター 2階

■ 東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線

神保町駅(A8・A9 出口) 徒歩4分

■ 東京メトロ東西線

竹橋駅(1b 出口) 徒歩4分

プログラム

- 9:50- 9:55 主催者挨拶 AMED
- 9:55-10:00 来賓挨拶 文部科学省
- 10:00-10:15 事業概要説明 中村春木PS(大阪大学蛋白質研究所)
- 座長：中村春木PS
- 10:15-10:50 構造解析ユニット 解析領域 紹介
- 「創薬に向けた相関構造解析」
井上 豪PO(大阪大学・院・工)、山本雅貴UL(理化学研究所)
- 「高生産性を誇るクライオ電顕データ取得/解析システムとさらなる高度化」
岩崎憲治(大阪大学蛋白質研究所)
- 10:50-11:25 構造解析ユニット タンパク生産領域 紹介
- 「創薬研究を加速する巧の技」
井上 豪PO、大嶋篤典UL(名古屋大学・細胞生理学セ)
- 「ヒト膜タンパク質・抗体生産技術の連携による次世代型構造創薬研究の開拓」
岩田 想(京都市大学・院・医)
- 11:25-12:00 ケミカルシーズ・リード探索ユニットライブラリー領域 紹介
- 「迅速にグローバルに勝てるユニークなヒット化合物を得るために」
中島元夫PO(SBIファーマ(株))、小島宏建UL(東京大学創薬機構)
- 「大村天然化合物ライブラリーを活用した創薬リードの創製」
岩月正人(北里大学・薬)
- 12:00-12:35 ケミカルシーズ・リード探索ユニット 構造展開領域 紹介
- 「ライフサイエンス研究を化学でつなぎ、その先へ!」
上村みどりPO(帝人ファーマ(株))、横島 聡UL(名古屋大学・院・創薬科学)
- 「企業研究者がアカデミア創薬!？」
鈴木正則(東京大学創薬機構構造展開ユニット)
- 12:35-13:30 昼食・休憩・ポスター展観
- 座長：近藤裕郷 総括PO(医薬基盤・健康・栄養研究所)
- 13:30-14:05 インシリコユニット紹介
- 「最新の計算科学・情報科学を創薬に生かす」
田中成典PO(神戸大学・院・システム情報)、広川真次UL(産業技術総合研究所)
- "Quantifying structural and functional convergence in B cell receptor repertoires"
Daron Standley(大阪大学微生物病研究所)
- 14:05-14:40 バイオロジカルシーズ探索ユニット 紹介
- 「バイオロジカルシーズ探索ユニットが医薬品研究開発に果たす役割」
古関明彦PO(理化学研究所)、竹山春子UL(早稲田大学・理工学)
- 「PBATによる極微量メチロームシーケンシング」
伊藤隆司(九州大学・院・医)
- 14:40-15:15 プラットフォーム機能最適化ユニット 紹介
- 「創薬等ライフサイエンス研究を促進する研究支援とデータサイエンス」
中村春木PO、由良 敬UL(早稲田大学・理工学)
- 「ゲノム変異・遺伝子発現量・蛋白質情報をつなぐ試み」
木下賢吾(東北大学・院・医)
- 15:15-15:30 支援申請方法説明 ~支援メニュー使い方~ AMED
- 15:30-17:00 海外研究者講演：クライオ電子顕微鏡を用いた研究
- Frederick J. Sigworth (Dept. of Cellular and Molecular Physiology, Yale School of Medicine) / Andrew Ward (Dept. of Integrative Structural and Computational Biology, The Scripps Research Institute)
- 17:00-18:00 ポスターセッション

※PSはプログラムスーパーバイザー、POはプログラムオフィサー、ULはユニットリーダーを示す。

※講演者・演題等変更になる可能性があります。最新のプログラムはAMEDホームページからご覧下さい。



国立研究開発法人
日本医療研究開発機構